



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：松崎 浩 幹事：野沢 達也 発行：会報・広報委員会

第 2997 例会 (27号) 2016 年 1 月 28 日 (木) 晴

## S.A.A担当/新入会員卓話SPEECH

### ラブの歩みと現況



(株)ラトブコーポレーション  
代表取締役社長 青木喜久男 会員

ラブの話に入る前に、再開発事業に関して平地区の歴史、関係者の話などをまとめた冊子がございます。興味のある方は私に申し出ていただければ、まだ残部があります。また、皆さんにお渡ししたのは現在のいわき駅周辺の移り変わりが分かる古地図です。ご覧になり懐かしがっていただければ幸いです。

「ラブ」という名前は公募で約2,000通の応募の中から、10件程度に絞り、四倉出身の矢内広チケツピあ社長が委員長を務めた選定委員会で選んでもらいました。ちなみに女性委員も3名お願いしまして、いわき明星大と東日本国際大の女子学生の方も入っていました。命名者は埼玉県在住で当時、大学生の長谷川哲士さんで、その後、博報堂に入られ、今は独立されたそうです。命名理由は、いわきの「い」はローマ字で「I」。漢字にすると「愛」に当たり英語で「Love (ラブ)」。いわきの「わき」は漢字で「脇」。イタリア語にすると「Lato (ラト)」のため、その合成でラトブとしたそうです。現在は「いわき」の頭文字「I」=「愛」でラブ。ラブは「ラ」と「ブ」で構成されるので「ラトブ」と説明しています。

ラトブコーポレーションは、平成12年に、いわき再開発準備組合理事会有志の出資(1,080万円)により、いわき駅前再開発株式会社として設立された権利者法人です。平成19年に再開発ビルの名前がラトブに決まったことで同年8月に株式会社ラトブコーポレーションに社名変更しました。現在の資本金は4億750万円です。

業務内容について説明します。ラトブ管理組合か

ら受託している施設全体(共用部分)の管理運営、駐車場の管理運営、1~3階の商業床、および6~8階の業務床の賃貸管理などです。床所有者としては1~3階の商業床の共有持ち分(約57%)と6階のアクサ生命が入居している業務床を所有しています。

ラブの現況は、来館者数がオープンからの累計で約3,500万人になります。年間400万人前後の来館者です。平日と土日の差はあまりなく、金・土曜日がやや多い傾向です。男女の比率は女性が約60%という印象です。年代層は比較的高めで、夕方は高校生が集団で来館します。事故・事件は幸い大事に至るのではありませんが、駐車場の消火栓のいたずら、商業施設の万引、盗撮などはよくあります。

次に配布した再開発事業のパンフレットをご覧ください。中ほどに各階の断面図があります。地下2階から中2階までは駐車場施設になっていて合計400台を収容します。利用実態は日曜は常に満車状態です。1階~3階まで商業施設になっており、52店舗が入っています。4階には市民サービスセンターが入って土日もオープンしているため利便性が高いようです。それから4~5階はいわき総合図書館になっています。蔵書は45万冊、入館者は平日が500~1,800人、土日は2,300人くらいになります。同図書館は全国的にも上位にランクされるそうです。蔵書だけでなく、使い勝手の良さという点で、いす、机などは非常にリラックスできると好評です。6階は産業創造館ですね。多目的ホール、貸会議室、インキュベートルーム。事務局は、いわき産学官ネットワーク協会が務めています。よく貸会議室を借りたいと当社に問い合わせがありますが、事務局は別です。間違いないようお願いします。また、6階には商工会議所とアクサ生命が入っています。7~8階は事務所用になっていて現在、16店が入り稼働率100%です。ただ3月末で富岡労働基準監督署が双葉郡内に移転しますので1店空きます。

ここで私の自己紹介をさせていただきます。昭和24年6月に東京の下町、江東区で生まれました。6人兄弟の末っ子で次男坊です。趣味は山歩きと読書。小学校の頃は野球にのめり込んでいました。仲の良い



2015~2016年度  
国際ロータリーのテーマ

## 「世界へのプレゼントになろう」

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

チームメートは当時「よく平に行く」と言っていたので、最近になり訳を聞いたら元市議の諸橋さんの親戚でした。中央大学を卒業して住友建設に入社しました。そこで再開発事業に関わるようになり、その中の一つが平駅前再開発でした。平成元年に調査のため初めて、いわきに来ました。事業推進協力者に西松建設東北支店と三井住友建設東北支店が決まったことで本格的に事業に当たるようになりました。平成19年に建物が完成する前年、私は三井住友建設を退職し、ラトブコーポレーションに残りました。

オープン当初は店舗の入居が少なく苦労しました。三越が入ったことで翌年、無印良品やファッション関係の店が入り現在のようになぎわいになりました。平成23年3月の東日本大震災では産業創造館の天井が落ちて1人が亡くなるなど悲劇もありました。ラトブは4月1日に再開し、順調に来館者や売り上げを伸ばしています。引き続き、安全・安心な環境を維持し、魅力あるテナントの誘致、イベントコーナーの充実、地域商店街との連携を図りながら、役員と社員が一丸となって地域貢献をしてみたいです。

## 司会：野沢幹事

点鐘・ロータリーソング（我等の生業）・四つのテスト（仲沼之博会員）

## ◆会長挨拶ならびに報告



皆さんこんにちは。先日、新春講演会に行きました。日本総合研究所理事長で、多摩大学学長の寺島実郎氏が講師を務められました。日曜朝の「サンデーモーニング」にレギュラー出演されているので、ご存知の方も多いと思います。

「2016年への視座 世界潮流と日本」と題した講演でした。日本のこれからを過去のデータに基づいて解説されました。この中で、特に興味を持ったのは、アメリカで「BIG DATA」を活用した新しいビジネスモデルの噴出が起こっているということです。アメリカでは、それを「IOT」と称し、いわばIT革命パートIIが始まっているとのことでした。

例えばタクシーを呼ぶ場合、スマホのアプリで接続先のUber（アーバー）という会社につないで検索すると、自分が必要とする条件や好みに合ったタクシーがGPSと連動して配車される仕組みになっている。タクシー会社や運転手の性格などもビッグデータ化されていて、女性一人でも安心して呼べるような時代になったそうです。2020年の東京オリンピックの時まで、東京もいずれそうなるだろうと予測されました。

もう一つ日本で現実に行われている例では、セブンイレブンが紹介されました。現在1店舗3000の

アイテムを、ビッグデータの活用で300万品目まで取り扱いが可能になるのだそうです。ネットでアクセスして、最寄りのセブンイレブンで指定した品物をピックアップできるシステムを開発しているとのことでした。ビッグデータ活用例の一部を紹介させていただきました。興味のある方は寺島先生の著書がありますので、いつでもお貸しいたします。

## ◆幹事報告

○いわき鹿島RC、いわき小名浜RC、いわき平東RCより2月プログラム予定表が届いております。

## ★誕生祝



越智 正典さん  
(1月28日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## 委員会報告

### ◆出席委員会（佐藤淳委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メンバー数
1月28日	49名	26名	—

### ◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

鈴木稔さん、黒須幸雄さん、大久保健蔵さん、浅倉哲也さん。以上4件

### ◆米山記念奨学会委員会（代理・鈴木東雄会員）

大久保健蔵さん、黒須幸雄さん。以上2件

### ◆スマイルボックス委員会（黒須幸雄委員長）

♥松崎浩さん（青木さん卓話よろしくお願ひします）  
♥越智正典さん（誕生祝ありがとうございました）  
♥伊藤盛敏さん（久しぶりにS.A.A4名フルメンバーです。青木さん卓話ご苦労様です）  
♥鈴木東雄さん（青木さん卓話よろしくお願ひします）  
♥竹谷金浩さん（青木さん卓話よろしくお願ひいたします。楽しみにしております）  
♥松崎勉さん（青木さん卓話よろしく）  
♥関口武司さん（青木さん、卓話宜しくお願ひします）  
♥浅倉哲也さん（青木さんの卓話を楽しみにしています）  
♥大久保健蔵さん（青木さん卓話たのしみにしています）  
♥佐々木芳弘さん（青木さんよろしく）  
♥黒須幸雄さん（青木さん卓話よろしく）  
以上11件

★本日の例会案内 2月4日（木） 12:30～  
国際奉仕委員会担当卓話 山崎洋次副委員長  
お食事メニュー＝うな重、小鉢

★次回の例会案内 2月18日（木） 12:30～  
いわき分区 中田博道ガバナー補佐来訪  
お食事メニュー＝チキンソテー温野菜添え、鰯あられ煮